

広報のご協力をお願いいたします。

2023年5月18日

## 告知ご協力のお願い

あじび@アートカフェ 開催のお知らせ  
「モンゴル高原から生まれた二弦の楽器～アジアの響き～」

4世紀頃モンゴル高原で生活していた奚(けい)民族により作り出された二弦の楽器「奚琴(けいきん)」は歴史を経て、韓国のヘグム、モンゴルの馬頭琴、中国の二胡、日本の胡弓などの楽器に発展しました。今回のアートカフェでは韓国のヘグムやモンゴルの馬頭琴を中心に、大自然の美しさや厳しくも逞しく生きる人間の姿を表現します。その場所の風土を感じられる伝統曲から映画音楽まで、アジアの風をどうぞお楽しみください。

【日時】2023年6月4日(日)  
14:00 開演

【会場】福岡アジア美術館アートカフェ  
(福岡市博多区下川端町3-1リバレインセンタービル7F)

【入場料】無料(事前申込み不要)

- ・当日はオープンスペースでの開催のため、整理券の配布はございません。
- ・小学生以下は保護者の同伴が必要です。
- ・無料駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ・マスクの着用は個人の判断が基本となります。本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないようご配慮をお願いします。

【出演】ヘグム：キム・ジュンヒ

馬頭琴：ドラン

クラシックギター：ペ・ジャンフム

低音馬頭琴：中村通

～あじび@アートカフェ～

モンゴル高原から生まれた二弦の楽器  
～アジアの響き～

4世紀頃モンゴル高原で生活していた奚(けい)民族により作り出された二弦の楽器「奚琴(けいきん)」は、歴史を経て韓国のヘグム、モンゴルの馬頭琴、中国の二胡、日本の胡弓などの楽器に発展しました。今回のプログラムでは韓国のヘグムやモンゴルの馬頭琴を中心に、大自然の美しさや厳しくも逞しく生きる人間の姿を表現します。その場所の風土を感じられる伝統曲から映画音楽まで、アジアの風をどうぞお楽しみください。



低音馬頭琴：中村通  
(Toru Nakamura)

アジア太平洋フェスティバルや全韓博覧会演奏フェスティバル、韓国など、多くの中心イベントに出演。またアジア各地にも積極的に演奏活動を行っています。

2019年モンゴルの高原を体験できる「モンゴルの心」映画の音楽監督。福岡市博多区大観二胡堂、福岡の本馬頭琴として伝統的の歴史のモンゴルの文化を紹介しながら、福岡独自の発展に力を入れています。



馬頭琴：ドラン  
(Doran)

アジア太平洋フェスティバルや全韓博覧会演奏フェスティバル、韓国など、多くの中心イベントに出演。またアジア各地にも積極的に演奏活動を行っています。

2019年モンゴルの高原を体験できる「モンゴルの心」映画の音楽監督。福岡市博多区大観二胡堂、福岡の本馬頭琴として伝統的の歴史のモンゴルの文化を紹介しながら、福岡独自の発展に力を入れています。



ヘグム：キム・ジュンヒ  
(Kim Junhee)

慶北大学音楽院教授、国立音楽大学、ソウル大学、韓国中央大学、博士号取得。国文楽楽団(音楽家)のメンバー、国立韓国現代音楽院のコンサートマスターおよび音楽監督を務める。韓国映画「素媛」の音楽監督、映画「素媛」の音楽監督、映画「素媛」の音楽監督、映画「素媛」の音楽監督。



クラシックギター：ペ・ジャンフム  
(Peo Jeonbum)

韓国を代表するギタリスト。モカールの公演に、日本を代表する内田裕也のコンサートマスターと、(前)ソニーの音楽監督のコンサートマスターを務めた。日本のクラシック「素媛」の音楽監督、映画「素媛」の音楽監督、映画「素媛」の音楽監督。

2023.  
6月4日(日) 14時開演 福岡アジア美術館 7Fアートカフェ  
(福岡市博多区下川端町3-1リバレインセンタービル)

入場無料 (事前申込み不要) ※当日はオープンスペースでの開催ですので、座席数に限りがございます。  
※小学生以下は保護者の同伴が必要です。

【ご来場にあたっての注意事項】  
□マスク着用は個人の判断が基本となります。本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、ご配慮をお願いします。  
※主催者の判断でマスク着用を求められる場合や従業員がマスクを着用している場合があります。  
□無料駐車場はありませんので、公共交通機関等をご利用ください。

【お問合せ】(公財)福岡市文化芸術振興財団 / TEL: 092-263-6265 (平日 9:30 ~ 17:00)

【主催】公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 福岡市 福岡市文化芸術振興財団 福岡市文化芸術振興財団 福岡市文化芸術振興財団

主催：(公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市  
共催：福岡アジア美術館

## 【お問合せ】

(公財)福岡市文化芸術振興財団 事業課  
TEL: 092-263-6265 (平日 9:30 ~ 17:00)  
m.yoshizu@ffac.or.jp (担当: 吉津)

#### ▼キム・ジュンヒ：ヘグム

慶北大学国楽科助教授。国立国楽高等学校、ソウル大学国楽科、同大学院を卒業。博士号を取得。漢陽大学大学院音楽研究科卒業後、ケウォン芸術高等学校、ソンファ芸術高等学校、国立国楽高等学校、ウソク大学、モグオン大学、ペクソク大学、チュンアン大学、漢陽大学、梨花女子大学の講師を歴任。国立国楽院宮廷楽団のメンバー、国立国楽院現代国楽団のコンサートマスターおよび首席奏者を務める。韓国国家重要無形文化財第1号宗廟祭礼楽（王室の祭祀音楽）、韓国国家重要無形文化財第41号歌曲（韓国伝統音楽）の保持者。



#### ▼ペ・ジャンフム：クラシックギター

韓国を代表するギタリスト。ギターソロ以外に、日本を代表する作曲家・吉俣良氏のコンサートなど、他のジャンルの音楽とのコラボレーションも行った。また、「八月のクリスマス」「愛の挨拶」「スターの恋人」「チング～愛と友情の絆～」など、数多く映画やTVドラマ音楽に参加。



#### ▼ドラン：馬頭琴

中国内モンゴル自治区出身。中国馬頭琴学会会員。チ・ボラグ氏が代表をつとめる国立内モンゴル歌舞劇院イエマ馬頭琴アンサンブル、コンサートマスターのオナラト氏に師事。2001年チ・ボラグ氏がプロデュースしたフフホト国際青少年馬頭琴芸術祭「1000人の馬頭琴演奏」ギネス認定に参加。内モンゴルのTV番組に出演。アジア太平洋フェスティバルや全州国際民族音楽フェスティバル（韓国）など、多くのイベントやメディアに出演。また、学校公演にも積極的に取り組んでいる。2016年モンゴルの衣食住を体験できる「モンゴルホト九州馬頭琴文化館」を福岡市南区大橋に開館、楽団の本拠地として馬頭琴の歴史やモンゴルの文化を紹介しながら馬頭琴音楽の発展に力を注いでいる。



#### ▼中村通：低音馬頭琴

ドラン馬頭琴楽団所属。二胡を楊藝に師事。低音馬頭琴の他に、四胡、ホビスを演奏。当楽団の編曲を担当し、舞台音楽の作曲も手がけている。またクラシックギター製作家としての一面を持ち、韓国、中国、スペイン、ロシア、タイなどの国際フェスティバルに招待される。2007年福岡市文化連盟主催、中村旭園氏（筑前琵琶）春日桃子氏振付の創作バレエ「月に魅せられて」の音楽を担当。古森美智子バレエ団研究所創立50周年記念博多座公演の音楽を担当。2008～2011劇団テアトルハカタの音楽を作曲。2012年中国深圳「第5回世界華人芸術祭」二胡重奏で金賞を受賞。

